



中間事業報告書

第71期

平成17年4月1日から平成17年9月30日まで

新光電気工業株式会社

株主の皆様へ

株主の皆様におかれましては、ますますご清祥のことと拝察申し上げます。第71期中間事業報告書をお届けするにあたり、一言ご挨拶申し上げます。

当中間期の経済環境は、日本におきましては、企業収益の好転を背景に設備投資が増加傾向を示し、また、雇用・所得環境の改善により個人消費も底堅い動きを見せるなど、景気は緩やかな回復基調で推移いたしました。海外におきましては、米国では原油高の影響が懸念されたものの、個人消費が堅調に推移したほか、設備投資も増加基調を維持するなど好調を持続し、アジア地域においても、好調な輸出等を背景に緩やかな成長が継続いたしました。

半導体業界につきましては、昨年度後半からのデジタル家電分野の在庫調整が収束に向かうとともに、予想を上回るパソコン販売の伸びや携帯型音楽プレーヤー市場の成長など一部で明るさも見受けられたものの、競争激化により製品価格の下落傾向がさらに強まるなど、依然として厳しい状況で推移いたしました。

このような状況下において、当社グループにおきましては、積極的な受注活動を展開するとともに、パソコンや携帯電話向け製品の堅調な需要に対応すべく、生産体制の整備を進めてまいりましたが、本格的な需要の回復までには至らず、さらに製品価格の下落が進んだことなどから、当中間期の連結決算につきましては、売上高は741億37百万円（対前年同期比6.3%減）となりました。一方、収益面におきましては、全部門で取り組んでいる生産革新活動を強力に推進し、生産性向上ならびにコストダウンに注力したことなどにより、経常利益は121億41百万円（対前年同期比9.4%増）、中間純利益は69億84百万円（同11.4%増）と、中間期における過去最高益を計上いたしました。

部門別の状況といたしましては、ICリードフレーム部門は、DRAM向けのLOCタイプリードフレームが、BOC（ボード・オン・チップ）タイプBGA基板への移行により需要が減少したほか、総じて競争激化の影響を大きく受けたことにより売上は減少いたしました。ICパッケージ部門は、BOCタイプBGA基板がDRAMの高速化に伴い需要が増加し、また、新規製品の受注によるフリップチップタイプパッケージや携帯電話向けのカメラモジュール組立の需要が堅調であったことなど

から売上は増加いたしました。気密部品部門につきましては、デジタル分野の在庫調整の収束に伴い、主力の光素子用ガラス端子やLEDの需要が回復傾向となったものの、単価下落などにより売上は減少いたしました。

当社の単独決算につきましては、受注高は734億23百万円（対前年同期比5.9%減）、売上高は719億00百万円（同6.4%減）となりました。また、経常利益は119億60百万円（対前年同期比14.4%増）、中間純利益は69億36百万円（同17.5%増）を計上いたしました。なお、当期の中間配当金につきましては、1株当たり13円とさせていただきます。

今後の経済環境は、日本におきましては、引き続き堅調な個人消費や民間設備投資に支えられ、自律的な回復に向けた動きが強まるとの見方も出てきております。しかし、米国においては、ハリケーン被災地の経済停滞による成長テンポの一時的な鈍化や原油価格高騰に伴う消費減速が不安視され、さらには、エネルギー、原材料価格の上昇による企業収益の圧迫が懸念されるなど不安定要因が顕在化しつつあり、今後とも予断を許さない状況が継続することが見込まれます。

また、半導体業界は、在庫調整の一巡を受けて回復傾向が続くことが予想され、また、デジタル製品の低価格化や高付加価値化が購買意欲を喚起することも期待される一方で、供給過剰懸念が再び強まり、また価格の下落がさらに一段と進むなど、市場環境は今後も楽観視できない状況が続くものと思われま

す。このような環境下において、当社グループといたしましては、全部門において取り組んでいる生産革新活動を一層加速させ、利益の根幹たる製品の品質、納期、コストいずれにおいても卓越した業界一の「ものづくり」の製造現場を作り上げ、グループ全体のさらなる体質強化をはかってまいります。また、事業の選択と集中をさらに進め、経営資源の効率的な運用に努めるとともに、お客様のニーズに即した新商品の開発・市場投入を強力に推進し、事業環境の変化に即応できる企業基盤の確立をはかってまいります。

株主の皆様におかれましては、今後とも一層のご支援ご鞭撻を賜わりますようお願い申し上げます。

平成17年12月

代表取締役社長 **黒岩 護**

業績の推移

■連結

区 分 \ 期 別	前年中間期 (平成16年4月1日から 平成16年9月30日まで)	当 中 間 期 (平成17年4月1日から 平成17年9月30日まで)	前 期 (平成16年4月1日から 平成17年3月31日まで)
売 上 高	79,090百万円	74,137百万円	150,584百万円
経 常 利 益	11,100百万円	12,141百万円	17,486百万円
中 間 (当 期) 純 利 益	6,272百万円	6,984百万円	9,386百万円
1 株 当 期 純 利 益 中 間 (当 期) 純 利 益	139円83銭	155円59銭	206円80銭
総 資 産	159,261百万円	164,976百万円	158,499百万円
純 資 産	98,093百万円	107,658百万円	100,737百万円

(注) 1株当たり中間(当期)純利益は、期中平均発行済株式総数に基づき算出しております。

(部門別売上高)

部 門 \ 期 別	前年中間期 (平成16年4月1日から 平成16年9月30日まで)	当 中 間 期 (平成17年4月1日から 平成17年9月30日まで)	前 期 (平成16年4月1日から 平成17年3月31日まで)
I C リードフレーム	17,229百万円 (21.8%)	13,524百万円 (18.2%)	31,135百万円 (20.7%)
I C パッケージ	48,985百万円 (61.9%)	50,305百万円 (67.9%)	98,140百万円 (65.2%)
気 密 部 品	12,869百万円 (16.3%)	10,301百万円 (13.9%)	21,295百万円 (14.1%)
そ の 他	6百万円 (-%)	6百万円 (-%)	13百万円 (-%)

(注) ()内の数字は構成比率を表しております。

■単 独

区 分 \ 期 別	前年中間期 (平成16年4月1日から 平成16年9月30日まで)	当 中 間 期 (平成17年4月1日から 平成17年9月30日まで)	前 期 (平成16年4月1日から 平成17年3月31日まで)
売 上 高	76,782百万円	71,900百万円	146,121百万円
経 常 利 益	10,458百万円	11,960百万円	16,415百万円
中 間 (当 期) 純 利 益	5,902百万円	6,936百万円	8,785百万円

決算概要(連結)

■連結貸借対照表

(単位：百万円)

科目	期別	前年中間期 (平成16年9月30日現在)	当中間期 (平成17年9月30日現在)	前期 (平成17年3月31日現在)	科目	期別	前年中間期 (平成16年9月30日現在)	当中間期 (平成17年9月30日現在)	前期 (平成17年3月31日現在)
資産の部		159,261	164,976	158,499	負債の部		62,052	58,220	58,616
流動資産		96,419	105,488	98,504	流動負債		41,122	52,668	47,786
現金及び預金		20,833	28,048	30,264	買掛金		21,148	19,742	19,777
受取手形及び売掛金		46,925	43,187	42,962	一年以内償還予定の社債			10,000	10,000
たな卸資産		8,260	6,360	6,766	その他の		19,973	22,926	18,008
預け金		15,600	23,650	14,000	固定負債		20,929	5,551	10,829
その他		4,841	4,275	4,546	少数株主持分		△ 884	△ 901	△ 853
貸倒引当金		△ 41	△ 33	△ 34	資本の部		98,093	107,658	100,737
固定資産		62,841	59,488	59,995	資本金		24,223	24,223	24,223
有形固定資産		56,828	52,797	53,476	資本剰余金		24,150	24,150	24,150
無形固定資産		1,423	1,752	1,416	利益剰余金		52,869	61,726	55,445
投資その他の資産		4,590	4,938	5,102	その他有価証券評価差額金		177	225	205
合計		159,261	164,976	158,499	為替換算調整勘定		△ 2,668	△ 2,288	△ 2,628
					自己株式		△ 658	△ 378	△ 658
					合計		159,261	164,976	158,499

■連結損益計算書

(単位：百万円)

科目	期別	前年中間期 (平成16年4月1日から 平成16年9月30日まで)	当中間期 (平成17年4月1日から 平成17年9月30日まで)	前期 (平成16年4月1日から 平成17年3月31日まで)
売上高		79,090	74,137	150,584
売上原価		61,558	55,478	119,982
販売費及び一般管理費		6,564	6,477	12,683
営業利益		10,967	12,181	17,918
営業外収益		1,177	819	1,555
営業外費用		1,044	860	1,987
経常利益		11,100	12,141	17,486
特別損失		860	437	2,095
税金等調整前中間(当期)純利益		10,240	11,704	15,391
法人税、住民税及び事業税		4,404	4,302	6,582
法人税等調整額		△ 446	481	△ 630
少数株主利益(損失)		10	△ 64	52
中間(当期)純利益		6,272	6,984	9,386

■連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

科目	期別	前年中間期 (平成16年4月1日から 平成16年9月30日まで)	当中間期 (平成17年4月1日から 平成17年9月30日まで)	前期 (平成16年4月1日から 平成17年3月31日まで)
営業活動による キャッシュ・フロー		15,386	14,548	30,382
投資活動による キャッシュ・フロー		△ 9,130	△ 6,511	△ 15,129
財務活動による キャッシュ・フロー		△ 4,825	△ 822	△ 6,106
現金及び現金 同等物に係る換算差額		330	262	174
現金及び現金 同等物の増加額		1,760	7,477	9,319
現金及び現金 同等物期首残高		33,877	43,197	33,877
現金及び現金同等物 中間期末(期末)残高		35,638	50,674	43,197

決算概要(単独)

■貸借対照表

(単位：百万円)

科目	期別	前年中間期 (平成16年9月30日現在)	当中間期 (平成17年9月30日現在)	前期 (平成17年3月31日現在)	科目	期別	前年中間期 (平成16年9月30日現在)	当中間期 (平成17年9月30日現在)	前期 (平成17年3月31日現在)
資産の部		158,066	163,728	157,428	負債の部		59,833	56,588	56,821
流動資産		91,474	100,117	93,326	流動負債		39,898	52,057	46,946
現金及び預金		15,058	21,530	24,250	買掛金		20,866	19,378	19,533
受取手形及び売掛金		48,624	45,193	44,650	一年内償還予定の社債			10,000	10,000
たな卸資産		7,631	5,749	6,162	その他		19,032	22,679	17,413
預け金		15,600	23,650	14,000	固定負債		19,934	4,531	9,874
その他		4,560	3,994	4,261	資本の部		98,233	107,139	100,607
固定資産		66,591	63,611	64,102	資本金		24,223	24,223	24,223
有形固定資産		54,334	50,518	51,223	資本剰余金		24,150	24,150	24,150
無形固定資産		1,420	1,745	1,414	利益剰余金		50,341	58,919	52,686
投資その他の資産		10,836	11,347	11,464	株式等評価差額金		177	225	205
自己株式					株式		△ 658	△ 378	△ 658
合計		158,066	163,728	157,428	合計		158,066	163,728	157,428

■損益計算書

(単位：百万円)

科目	期別	前年中間期 (平成16年4月1日から 平成16年9月30日まで)	当中間期 (平成17年4月1日から 平成17年9月30日まで)	前期 (平成16年4月1日から 平成17年3月31日まで)
売上高		76,782	71,900	146,121
売上原価		59,866	53,606	116,429
販売費及び一般管理費		6,791	6,727	13,102
営業利益		10,124	11,565	16,589
営業外収益		1,367	1,246	1,717
営業外費用		1,033	851	1,891
経常利益		10,458	11,960	16,415
特別損失		860	437	2,095
税引前中間(当期)純利益		9,597	11,523	14,320
法人税、住民税及び事業税		4,244	4,178	6,320
法人税等調整額		△ 549	407	△ 785
中間(当期)純利益		5,902	6,936	8,785
前期繰越利益		2,297	1,800	2,297
利益準備金取崩額			911	
自己株式処分差損			10	
中間配当額				538
中間(当期)未処分利益		8,199	9,637	10,543

会社の概要

(平成17年9月30日現在)

- 商号 新光電気工業株式会社
(英 文 名 称) (SHINKO ELECTRIC INDUSTRIES CO., LTD.)
- 設立年月日 昭和21年9月12日
- 本 社 長野県長野市小島田町80番地
電話 (026) 283-1000 [代表]
- 主な事業内容 リードフレーム、プラスチック・ラミネート・パッケージ、ガラス端子、アレスタ、精密接触部品などの製造・販売
I Cアセンブリ
ソフトウェアの作成・販売
- 従業員数 4,089名(連結4,971名)
- 工場等 更北、若穂、高丘、新井、京ヶ瀬、新光開発センター、栗田総合センター
- 営業所等 東京、大阪、東北、長野、東海、福岡、大分、南九州、フランクフルト、上海、マニラ
- 子 会 社 新光パーツ株式会社
新光テクノサブ株式会社
SHINKO ELECTRONICS (MALAYSIA) SDN. BHD.
韓国新光マイクロエレクトロニクス株式会社
SHINKO ELECTRIC AMERICA, INC.
韓国新光商社株式会社
台新電子股份有限公司
SHINKO ELECTRONICS (SINGAPORE) PTE. LTD.
SHINKO MICROELECTRONICS (THAILAND) CO., LTD.
新光電気工業(無錫)有限公司

株式の状況

(平成17年9月30日現在)

- 会社が発行する株式の総数 180,000,000株
- 発行済株式の総数 45,057,314株
- 資 本 金 24,223,020,480円
- 株 主 数 4,575名
- 大 株 主

株 主 名	所有株式数 (千株)	出資比率 (%)
富 士 通 株 式 会 社	22,529	50.00
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	3,846	8.54
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口)	2,826	6.27
株 式 会 社 み ず ほ 銀 行	918	2.04
住友信託銀行株式会社(信託B口)	664	1.47
株 式 会 社 八 十 二 銀 行	612	1.36
資産管理サービス信託銀行株式会社(証券投資信託口)	502	1.12
朝 日 生 命 保 険 相 互 会 社	413	0.92
モルガン・スタンレー・アンド・カンパニー・インク	349	0.78
日興シティ信託銀行株式会社(投信口)	341	0.76

役 員

(平成17年9月30日現在)

- | | |
|--------------|------------|
| 代表取締役社長 黒岩 護 | 取締役 小川喜彦 |
| 専務取締役 倉石文夫 | 取締役 井口和治 |
| 専務取締役 生稲弘明 | 取締役 今井邦彦 |
| 常務取締役 井本章雄 | 取締役 三井精造 |
| 常務取締役 藤本 明 | 常勤監査役 横山和司 |
| 常務取締役 若林哲史 | 監査役 小野敏彦 |
| 取締役 若林信一 | 監査役 村嶋純一 |
| 取締役 村田明彦 | |

株式事務のご案内

■株式事務取扱場所および取次所

名義書換代理人
事務取扱場所

(連絡先)

同取次所

東京都千代田区丸の内一丁目4番5号
三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部
〒171-8508

東京都豊島区西池袋一丁目7番7号
三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部
電話 0120-707-696(フリーダイヤル)

三菱UFJ信託銀行株式会社 全国各支店

住所の変更、配当金振込の指定・変更、単元未満株式の買取請求ならびに株式の相続手続依頼に必要な各用紙のご請求につきましては、上記名義書換代理人のフリーダイヤル0120-864-490におきましても24時間承っております。

■決算期

■基準日

3月31日

毎決算期現在の最終の株主名簿および実質株主名簿に記載または記録された株主および実質株主をもって、その決算期に関する定時株主総会において株主の権利を行使することができる株主とみなします。

■配当金受領株主確定日

■公告掲載新聞

3月31日および中間配当金の支払いを行うときは9月30日

日本経済新聞

なお、決算公告につきましては、日本経済新聞による公告に代えて、貸借対照表および損益計算書を当社ホームページ(<http://www.shinko.co.jp/ir/bspl/>)に掲載しております。



新光電気工業株式会社

〒381-2287 長野県長野市小島田町80番地
電話(026)283-1000〔代表〕 FAX(026)284-8861

ホームページ <http://www.shinko.co.jp>